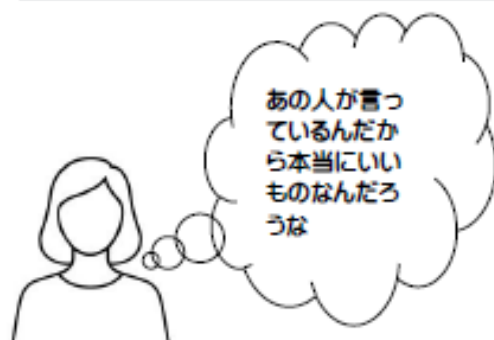


バイアスとは？

人の思考や判断に「ゆがみ」や「かたより」をもたらす心の仕組みを総称して「バイアス」と呼びます。つまり、『思い込み』や『決めつけ』のことです。これらは、幼少期からの経験や体験、身の回りから得た情報等をもとに、長い時間をかけて形成され、無意識に人の判断に影響を及ぼします。バイアスは、人や物事を見るときにかけてしまう「色眼鏡」のようなものです。

バイアスの例

肌がきれいと言った話題の有名人が「この化粧水は、絶対に肌にいいんです！」と言っていた。



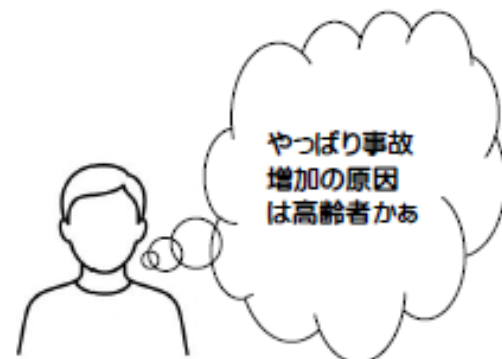
肌にいいかどうかは宣伝した人で決まるわけではないよね。



○ハロー効果

人や物事の評価を外見や肩書などわかりやすい特徴に引きずられ、実際より良く、または悪く評価すること。

〈ニュース〉近年、この地域では交通事故件数が増加しています。増加しているのは若者のバイク事故、女性ドライバーの事故などです。また、高齢者ドライバーがブレーキとアクセルを踏み間違える事故も発生しています。みなさん、日頃から安全運転を意識しましょう。



若者や女性ドライバーの事故が増えているという情報が無視されてしまっているよ。



○確証バイアス

その人がすでにもっている考えや信念に合う情報を無意識に集め、そうでない情報を軽視・無視すること。

バイアスを見直そう！

- ☐ バイアスはコントロールできると学ぶ。
自分のバイアスに気づき、どうすれば良いかを判断しましょう。
- ☐ 日々の自己チェックを行う。
自分の言動がバイアスなどの影響を受けていないか日々チェックをしましょう。
- ☐ 他者と指摘しあう。指摘されたら素直に見直す。
バイアスに気付いたら、互いに教え合いましょう。
- ☐ 組織の運営の仕方にバイアスなどがいないか点検する。
「うちでは昔からこうやっているよ。」「いつも通りでいいね。」など、それが当たり前になっていたけれど「あれ？」と思うことはないか考えてみましょう。